

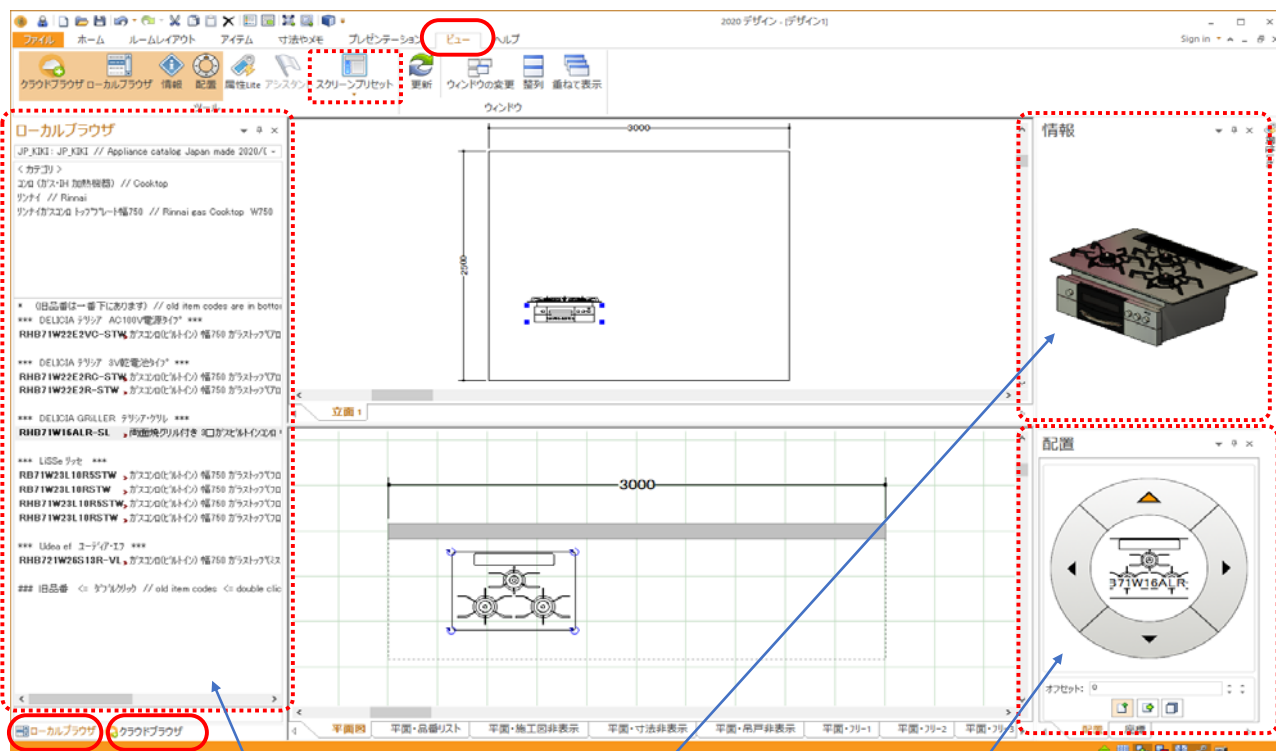
2020 Design V12 主な変更点と改善点

(株) ワイ・エム・エム 2020事業部

(V12.3 時点での変更・改善点は、項番 6 以降をご確認ください)

1) V12 メイン画面

初期値では下図のようになりました。この配置は [ビュー] メニュー ⇒ [スクリーンプリセット] で変更できますがこのままをおすすめします。



[情報] ボックスは、右上に移動しました

[配置] ボックスは、右下に移動しました

ここ (左側いっぱい) にカタログのコンテンツ (内容) が表示されます
V8.1で [カタログ] ボックス、V11で [ドラッグ&ドロップ] ボックスと呼称していましたが
V12では、[ローカルブラウザ] または、[クラウドブラウザ] と呼称します

アイテムの配置方法は、V11までと変わりません。基本的には、品番を平面図エリアにドラッグ&ドロップして配置します。

この画面構成のメリットは、ローカルブラウザが縦長に大きく使えるので、項目が一目で見渡せ、下のほうに隠れている項目を探すためのスクロール・アクションが圧倒的に少なくて済みます。

また、[情報] ボックスや [配置] ボックスも常に右側に大きく表示されているので、いちいちボックス枠(境界線)を拡大したり縮小したりする必要がありません。

ローカルブラウザとは、PCにインストールされたカタログの内容です (JP_KIKI やメーカーカタログ)。
クラウドブラウザとは、ソフトキーをお使いの場合に、2020のクラウドデータをダウンロードしながら使うカタログの内容です。
画面左下の [ローカルブラウザ] [クラウドブラウザ] をクリックして切り替えます。

2) ソフト本体が 64ビット版に

2020 Design は V11 までは、32ビット版のソフトでした。

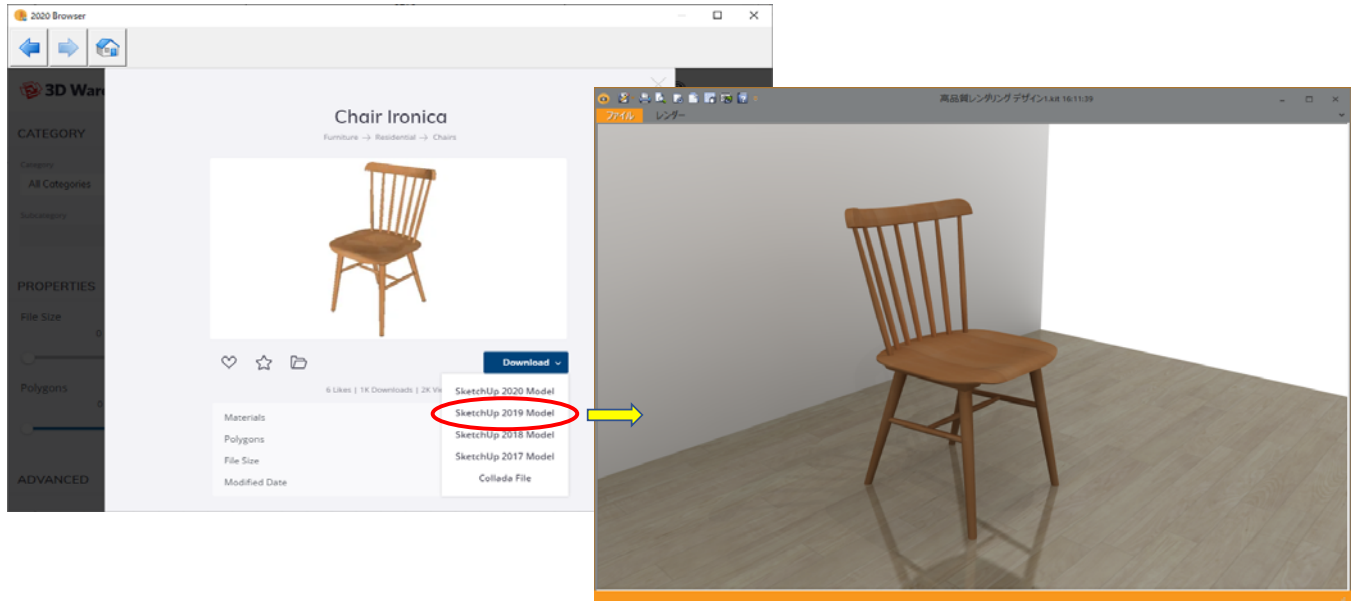
V12から 64ビット版のソフトになり、PCの処理能力をより引き出すことができます。
通常の処理ではあまり違いを感じませんが、重たいレンダリングの表示やファイル保存時のスピードが違います。

3) kitファイルのサイズ最適化

大きな (複雑な) kitファイルになるほど、サイズが V11よりも小さくなるようです。
例: V11で1,825KB だった kitファイルが V12で読み込んで保存すると 1,337KB でした。 約70%

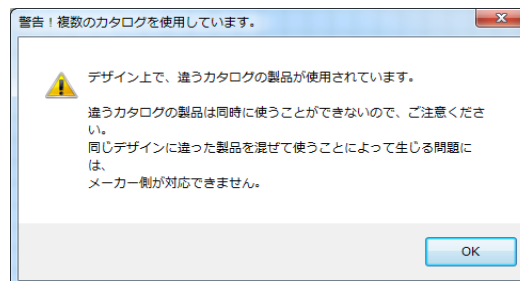
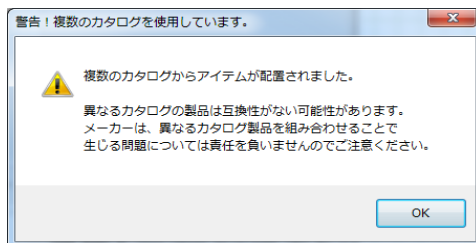
4) SketchUp との連携(インポート) が復活し、2019モデルまで対応

別紙でご説明しています。⇒「2020 Design Version 12 日本語マニュアル」の 7-5. SketchUp データの活用 ご参照



5) その他 (V12.1)

- ・ソフトキーの場合で、期限切れ(7日間サインオフ) でサインインできなくなる不具合の解決
7日間連続サインオフ状態でなかったにもかかわらず、期限切れメッセージが出てスムーズにサインインできない(再試行すればできる) ことがありましたが、これが解決しました。
- ・カウンターウィザードに必要だったカタログ類のインストールが不要になりました。
smp_l.ct と smp_l.ctm カatalogのことです。
ソフト本体インストール時にSAMPLE系カタログやROOM系カタログと一緒に自動インストールされます。
- ・複数のカタログからアイテムを配置しようとしたときの下記の警告メッセージを出なくしました。

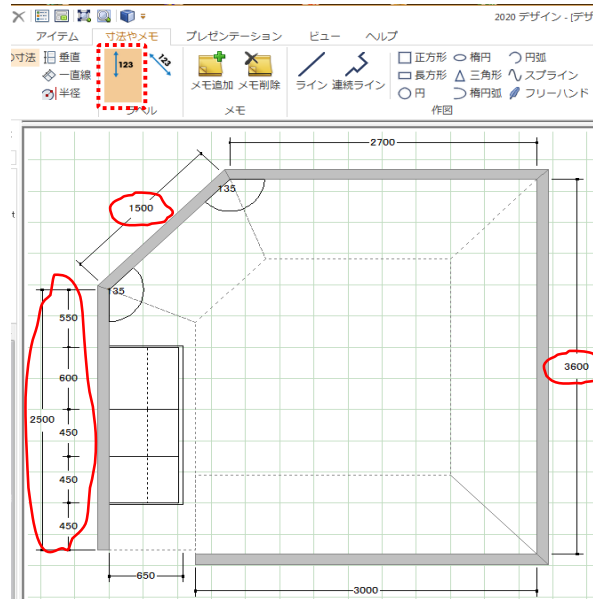


6) 寸法の向きに水平モードが追加されました

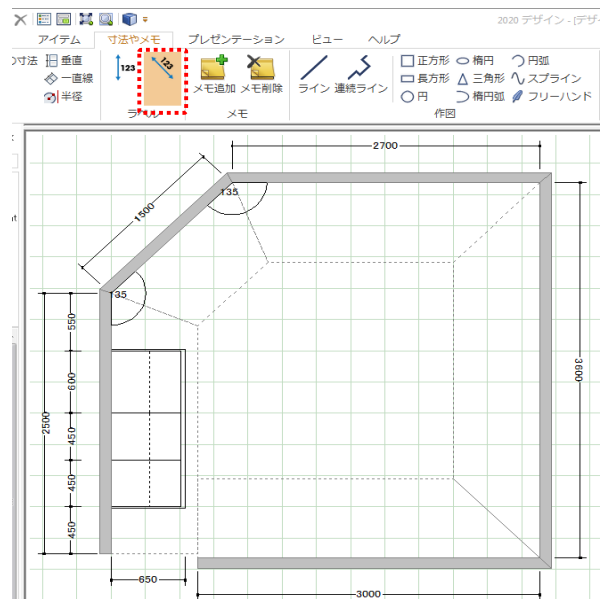
初期値は、通常モードです。水平モードの場合は、[寸法やメモ] タブで切り替えてください。



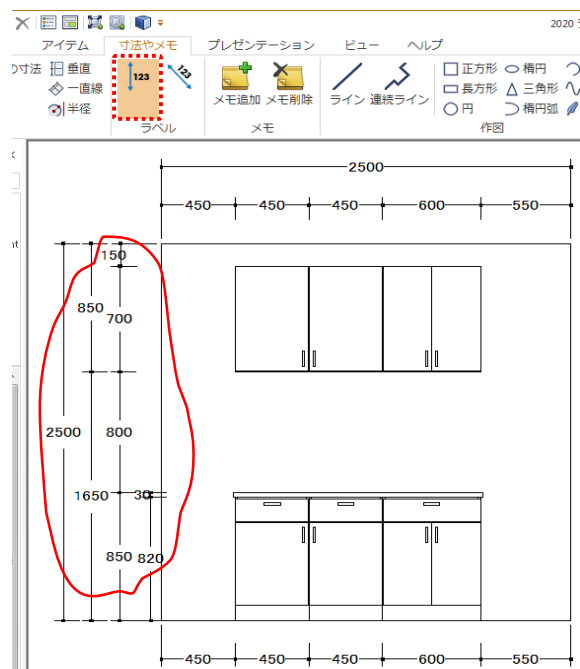
例) 平面図 水平モード



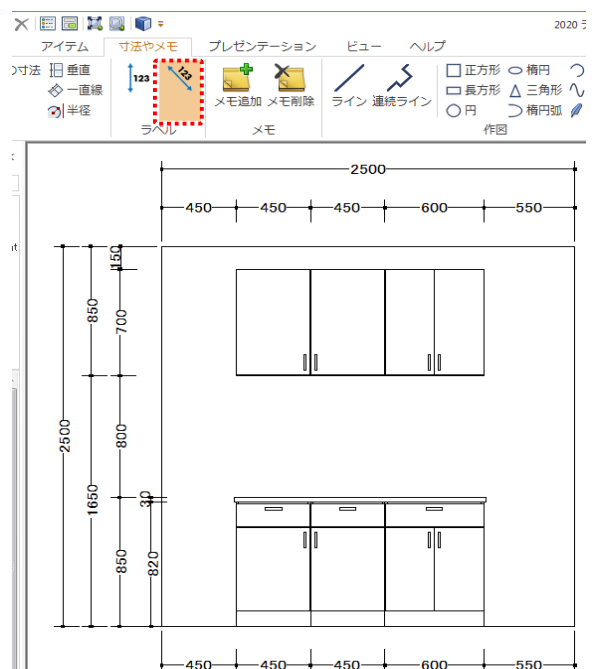
平面図 通常モード



例) 立面図 水平モード



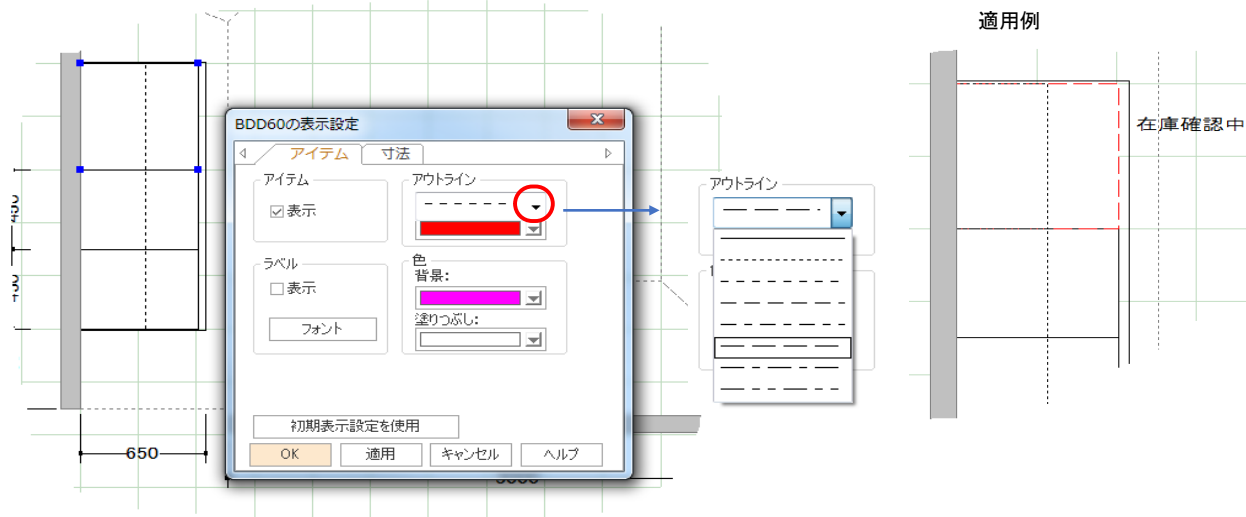
立面図 通常モード



7) アウトライン(輪郭)の線の種類が増えました

実線、点線、破線、一点鎖線、二点鎖線など

全てのアイテムについて、右クリックして [表示設定] ⇒ [アウトライン] で選択できます。

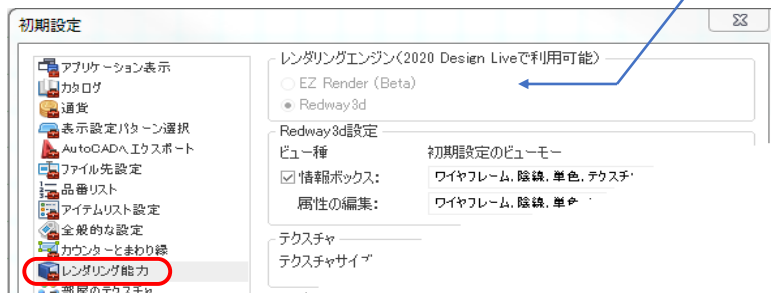


8) その他 (~ V12.3)

- 複数ビューの立面図が、V12.1の一部環境で、左側の情報が欠落する不具合が再発生していましたが、解決しました。同様に、複数ビューの平面図と立面図の縮尺が微妙に違う不具合も解決しました。
- DWG形式、DXF形式など AutoCAD への [エクスポート] 時、V12.1では、出力先が「BuildRiteへエクスポート」になっていましたが、従来どおり、「その他の形式」に戻りました。



- 立面図で、巾木(蹴込み)が透明で表示され、ベースキャビネット下部(脚など)が見えてしまう不具合が解決しました。(北米系メーカーカタログなどで発生していた問題)
- なお、[ヘルプ] ⇒ [最新情報] で紹介されているレンダリング・エンジンの **EZ Render (Beta)** は、現状、ご利用できません。



以上